

しずぎんカップ第36回静岡県ユースU-11・8人制サッカー大会中西部予選 要項

趣 旨	静岡県の将来を担う子供たちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備としてこの年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことが出来るようサポートする。子供たちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていきけるよう、文化として醸成していくことを目指す。指導者はエントリー選手全員出場に向けて努力す
主 催	一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部
主 管	一般財団法人静岡県サッカー協会中西部支部4種委員会
特別協賛	株式会社 静岡銀行
期 日	2021年1月9日(土) 10日(日) 予備日 1月11日(祝日) 16日(土)
会 場	1次リーグは各地区開催 2次トーナメント決定戦は藤枝総合総合運動公園人工芝グラウンド
参加資格	① 本大会趣旨に賛同するチームであること。 ② (一財)静岡県サッカー協会に登録した11歳以下(5年生～3年生)の選手で構成されたチームで(一財)静岡県サッカー協会4種委員会各地区の予選を経たチームであること。 ③ 選手は個人登録しており、スポーツ安全保険に加入していること。 ④ 地区予選で1登録チームから2チーム参加した場合であって、2チームとも中西部大会に参加する場合は、その2チーム間で選手の入替えはできない。地区予選で1登録チームから2チーム参加した場合であって、どちらか1チームが中西部大会に参加する場合は、元の選手は入れ替えられないが、25人登録の空いている人数だけ、参加しないチームから追加ができる。
参加チーム	焼津地区4チーム、藤枝地区6チーム、島田地区4チーム、榛原地区2チーム、計16チーム(県大会出場枠:5チーム)
参加費	3,000/チーム
チーム構成	① 大会エントリー表に記載された選手・指導者(代表者・監督・コーチ)に大会出場資格が与えられる。 ② エントリー登録数は選手25名以下、指導者7名以下、医療従事者1名以下とし、当日、試合毎にベンチに入ることができる選手・指導者はエントリー表に記載された中から、選手16名以下、指導者2名以上5名以下(医療従事者を含む)を選出する。 ③ エントリーされた選手・指導者・コーチは、JFAが公式に認める電子登録証(選手証又は登録選手一覧・公認指導者ライセンス証)を印刷したものを持参し会場でチェックを受けなければならない。ただし、登録選手一覧には顔写真登録がされていること。監督・コーチは、印刷されたライセンス証によりチェックを受けることが望ましいが、ライセンス証を電子媒体による画面表示することでチェックを受けてもよい。ただし、印刷されたライセンス証を、首からかけてベンチに入ること。 ④ JFA登録を確認できない選手・監督・コーチは、大会エントリーすることができない。
競技方法	① 4チーム4ブロックの1次リーグ戦を行い、各ブロック1位の4チームが県大会出場、各ブロック2位チームの4チームで2次トーナメント戦を行い、1位チームが県大会出場とする。(県大会枠の抽選は、2次トーナメント終了後、会場で行う。) ② 試合時間は、15分-5分-15分とする。 ③ 1次リーグ戦は、同点でも延長は行わず、①勝点<勝3点 分1点 負0点>②当該チームの対戦成績③得失点④総得点⑤抽選の順によりリーグ内の順位を決定する。 ④ 2次トーナメント戦で勝敗が決しない場合は、1分間のインターバル後、PK方式(3人)で決定する。
競技規則	① (公財)日本サッカー協会8人制競技規則及び(一財)静岡県サッカー協会4種委員会県大会要項並びに県大会試合細則に準 ② 選手交代は交代ゾーンを設ける。また、交代人数・回数とも制限しない。一度退いた選手がその試合中に再び試合に出場することができる。(自由な交代を認める) ③ ベンチに入る交代要員はピッチ内選手と違う色彩の服を着用する。(ビブス可) ④ GK交代の場合は、アウトオブプレー中とし、主審・補助審判の承認を得て交代ゾーンより交代する。 ⑤ GKがFPへポジションを変える場合、パンツ・ストッキングはそのまま、他の選手と重複しない番号あるいは番号なしのFPのユニホームを着用する。 ⑥ FPがGKへポジションを変える場合、シャツを交換するだけで良い。また、ビブスも可とする。 ⑦ 退場者があつた場合は控えの選手を補充できる。 ⑧ 一方のチームが6人未満になった場合、試合は成立しない。また、リーグ戦はそのチームの全試合結果を抹消する。 ⑨ 地区大会を通じて、退場を命じられた選手及び警告累積2回を受けた選手は、次の1試合に出場できない。 ⑩ ピッチサイズは縦60～68m×横40～50mとするが、縦68m×横50mを基本とする。ゴールは少年用(2.15m×5.00m)を使用する。 ⑪ グリーンカード制度を導入する。
審 判	① 2人審判制とし、主審及び補助審判員とも3級以上とする。 ② 審判はすべてチーム帯同(ベンチ入り可)によるものとする。 ③ 審判を行う者がベンチに入る場合であっても、担当する審判の試合開始20分前には打ち合わせが開始できる状態にすること。(審判着のままベンチに入ることは許されない。)
ユニフォーム	① 参加チームは背番号と同じ番号がユニフォームの胸又はパンツの前面(前側面)に付いた完全に異色のユニフォームを2組(正・副)用意することが望ましいが、ない場合はビブスでも可とする。 ② 背番号は1～99の整数を使用し、0、00は避ける。1番からの通し番号でなくても構わない。 ③ 縦縞、横縞のユニフォームは台地を使用し背番号が明確にわかるようにする。 ④ シャツ(GK含む)の色彩は通常、審判員が着用する黒色と明確に判別し得るものとする。 ⑤ 半袖ユニフォームシャツの内側に着る長袖アンダーシャツは袖色の主たる色と同色、及びユニフォームパンツの内側に履くアンダータイツの色はパンツの主たる色と同色を原則とする。ただし袖色及びパンツの主たる色以外でチームで色が揃っていれば大会本部にて申請し許可を得た場合可とする。 インナーパンツ、怪我や怪我防止の為にサポーター及びテーピングはユニフォーム、パンツ、ストッキングの主たる色と同色でなくても良い。 ストッキング及びパンツの色、デザインが揃っていれば、メーカーやラインの本数が揃ってなくても同一のもののみならず、GKが着用する帽子は一般的か帽子であればツバがあっても使用可とする。
試 合 球	公認4号球を各チーム持ち寄りとするが、会場によっては本部が用意することもある。
そ の 他	① 試合開始時刻に間に合わないチームは失格とする。また、試合開始10分前に選手は本部へ集合し円滑な試合進行に協力する。 ② 試合終了後は相手チームベンチへあいさつに行かず、直接自チームベンチへ戻り、速やかにベンチを空けること。

- ③ ベンチに入る代表者・監督・コーチは常に紳士的な態度で行動をとらなければならない。ゲーム中は選手が自由に判断し、様々なプレーにトライできるようサポートする場となるよう心がけること。なお、チーム代表者は応援者に対しても、常に紳士的な態度で応援を心がけるよう指導しておくこと。
- ④ 本大会は飲水タイムを設けないが、ピッチサイドには給水用のボトルを置くことが出来る。
- ⑤ 大会要項及び県4種委員会県大会試合細則に規定されていない事項は、中西部支部4種委員会にて協議の上決定する。
- ⑥ エントリー表は受付時に1部提出し、選手チェック用とする。また、試合開始30分前までに先発メンバーを記入したエントリー表を本部と相手チームに各1部提出する。
- ⑦ 各地区の4種委員長は、地区予選で使用したメンバー表及び地区予選での警告・退場者を、当番地区の4種委員長に提出す